



こんにちは！株式会社のぐちです！7月です。今年も猛暑がやってきますね。暑さを乗り切る方法は何かないかな〜と捜したところ「夏座敷」を見つけました。ふすまや障子を外し、すだれを下げ、床の間には簀子を敷いて風通しを良くし、涼をとる工夫をした日本の伝統的な夏の過ごし方だそうです。エアコンなどに頼らず、自然の風を最大限に活用して自然と共生する生活スタイルです。現代の猛暑に対抗するにはちょっと厳しいかな…と思いましたが、視覚から涼を感じるのも素敵ですね。籐や竹素材のカーペットを敷く、打ち水をする、木綿や麻素材の服を着る、冷や汁を食すなど様々な工夫を取り入れて夏を乗り切りましょう。それでは皆さま今月も明るく元気に宜しくお願い致します。

株式会社のぐち



## 7月の歳時記

「海開き（うみびらき）」

「海開き」は海水浴場が正式に開かれ遊泳が解禁とされることを意味しています。日本神話では「綿津見神（わたつみのかみ）」が海を司り、海は神聖な存在とされてきました。古くは海に入ること自体が、「禊（みそぎ）」とされ、穢れを清める行為でした。平安時代になると、海の神に感謝し安全を祈願する「海神祭（かいじんさい）」が行われるようになりました。このように「海開き」の本来の意味は「海の神に感謝し、安全を願う神事」にあるようです。「海開き」は「山開き」のように特定の日付に限定されなく、地域によってばらつきがあります。沖縄県などは3月下旬から4月かけて行われます。本州では7月1日に行われるところが多いようです。日本で一番早い海開きは、小笠原諸島の父島と母島で、なんと元旦です。「海開きの日」には多くの海水浴場で「シーズン中の繁栄と安全」を祈願し、神主などによる神事が行われます。地域によっては地元の子供たちによる初泳ぎや、マリンスポーツ体験、観光イベントなどがにぎやかに開催されます。また海の家や売店などが設営され、ライフセーバーの配置、クラゲやサメ除けネット、オイルフェンスなどの設置も行われます。海水浴を楽しむために多くの方が携わっているのですね。感謝です！

「では皆さま、今月も元気よく笑顔で伺いますので、笑顔でむかえて下さいね。」

## これいいじゃん

便利グッズ研究会からのお知らせ

私たち「便利グッズ研究会」では独断と偏見で選び抜いた便利グッズを皆様にご紹介することを生きがいとしております。ハイ！今回ご紹介するのは、

「強力ランタン でかランタン BF-BL40K」

日常生活やアウトドア、災害時などいろんなシーンで明るく照らすランタン。タッチセンサーで「点灯・消灯・調光」ができます。4lmから800lmまで4段階で明るさが選べ、電池を入れた状態（ランタン消灯）でコンセントにつないでおくとも停電を検知した際に自動点灯するので、夜間の停電・避難の際にも便利です。USB経由でパソコンから給電できます。ランタンからスマホの充電もOK。防滴構造なので小雨でも大丈夫です。単1電池3本使用。電池寿命は最長約1500時間。ランタンの上部を軽くポンポンとするだけの簡単操作で「これいいじゃん」ってわけ。ぜひ皆様も試してみてくださいね。



小売希望価格 6,230円（税別）

### スタッフ登場

今年も早いもので7月です。一年の半分が終わってしまいました。季節もいよいよ夏本番といった感じですね。冷たいものが美味しい季節。先日私は家族で、栃木市の流出山へ蕎麦を食べに行ってきました。二十年ぶりの流出山、以前より山道も走りやすくなっていて感じがします。こんな人気のない山の中に蕎麦屋なんかあるの？」と家族が不安になるなか無事到着、店に入ってみると大賑わい、美味しい手打ち蕎麦を堪能してきました。

のちにこの蕎麦が私を苦しめる事になろうとは知る由もなく・・・

私は少々アレルギーを持っておりまして、蕎麦を食べると腹が痛くなる事があります。立ち食い蕎麦やスープで売っている安い蕎麦だと平気なのですが、上等な蕎麦だとなります。分かっていても食べますが、量を食べ過ぎたのか本当に辛くて辛くて、事情を知っている妻も「良い蕎麦って事じゃんワハハハ」なんて笑っていましたが途中から本気で心配してしまいました。反省ですね。

皆様も自分に合った食事を心がけ暴飲暴食に気を付けて暑い夏を乗り切りましょう！  
営業 本橋でした。

# 7月は点つなぎにチャレンジ!

